

# そよかぜ

こどもをみまもる  
しみんがいざ



三郷市  
マスコットキャラクター  
かいちゃん&つぶちゃん

令和5年5月1日 第36号  
発行 三郷市青少年育成市民会議  
編集 広報啓発部会  
事務局 三郷市教育委員会青少年課内  
三郷市谷口570番地(三郷市青少年ホーム内)  
☎048(953)1040 FAX 048(953)1068



三郷市青少年育成市民会議で貸し出しをしている臼・杵・かまどでの餅つき風景  
(協力：ファインコートららシティ自治会)

## 目次

- P 2～3 ..... ファシリテーター研修会in文化会館
- P 4 ..... 地域育成部会・子育て応援部会合同研修会
- P 5～6 ..... みさと子どもフォーラム2022（映像開催）
- P 7 ..... 「少年の主張」埼玉県大会、三郷市青少年育成市民会議の活動
- P 8 ..... 活動備品の貸出について・見守りボランティアの活動 等



# ファシリテーター研修会 in 文化会館 子どもが本好き、

子育て応援部会のファシリテーター研修会は、令和4年9月10日（土）14:00～15:30に三郷市文化会館・中会議室で、三郷市出身の福音館書店絵本編集部の谷口高浩さんを迎え『子供が本を好きになるには』と題する講演会を開催しました。



## 1 乳幼児期の絵本の読み聞かせが大切

- ・絵本は大人が読んであげるもので、子どもひとりで読ませるものではありません。
- ・絵本は何かを教えこむためのものではなく、喜びと楽しみを与えるものです。
- ・絵本は、親子の愛情や、あたたかい信頼関係をつくります。
- ・本を読んでもらうと楽しい時間が過ごせるから「本が好きになる」。

「本好き」と「読書好き」は私の中では、違うと思っています。乳幼児期の読み聞かせは子どもにどれくらいたくさんの喜びとか悲しみ、楽しみを与えることができるかを意識してやってください。知育の前に親子のコミュニケーションがあるというのを理解して。学校に上がる前に、本は楽しい、おもしろいということを身にしみて体験するためにたっぷりと絵本を読んであげてください。



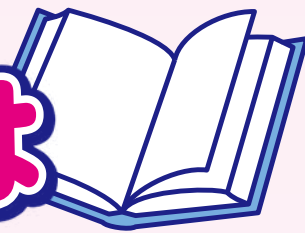
## 2 読書(ひとり読み)を楽しむには、「読解力」が必要

- ・読解力＝語彙力（言葉の数）と、書き言葉の文章を読み取る力。文章に書かれている「〇〇が〇〇しました」という内容や状況を、具体的に頭の中でイメージする力のこと。
- ・絵本の読み聞かせを続けていると、読解力の基礎が自然に養われます。
- ・子どもは親から言葉（日本語）と心を学びます。
- ・絵本を通して、親の心のこもった言葉が語られるうちに、親子のあたたかい人間関係が育まれます。

読解力で重要なのは、言葉を頭の中で具体的にイメージする力、想像力です。絵本を読み聞かせてもらい文章や言葉を耳で聞きながら、その状況を見ていくのは、読解力をつける練習をしているのと一緒に。絵本をたくさん読んでもらっているうちに、一人用の読書に必要な語彙力とか書き言葉を読み取って、具体的にイメージする力が養われていきます。



# 読書好きになるには



## 3

**家に本があること。親が本を読む姿を見せることも大切です。**

本好きにしたいと思ったら、親が読んでいる姿を見せること。家に本が無いという状況で本を好きになれというのも難しい。



## 4

**小学校1、2年生が、本好きの子から読書好きの子への過渡期**

- ・読書（一人読み）を楽しめるようになるのは、小学校3～4年生から。
- ・小学校1年生、2年生は、まだまだ絵本を読む時期。
- ・読書も段階を踏んで進んでいく必要がある。
- ・なかなか自分で読めない子には、導入部分の読み聞かせをするのが効果的。

自分一人で読書を好きな子にステップアップするには、小1と小2が大事。一人読みへの過渡期です。まだ小1で「絵本を読んで」と子どもがいったら、「一人で読みなさい」ではなくどんどん読んであげて欲しい。1年生がだんだん童話を読みたいと思ったら、絵童話というジャンルがあるのでお勧めです。なかなか読めない子にお勧めなのが、導入部分の読み聞かせをしてあげることです。



## 5

**読み聞かせは、愛情体験。読解力は副産物です。**

「本好き」と「読書好き」は違うそうです。また、絵本の読み聞かせは、読書に必要な読解力を養うことができると、はっきりと言い切っていました。さらに、絵本の読み聞かせは愛情体験で、親子関係を育む力になると強調していました。

その他：絵本の選び方 / おすすめの絵本 / 絵本ができるまで など



## 質疑応答(抜粋)

Q

最近は装飾的にきれいな書店や絵本館が増えていますが、三郷には無いですね。

A

歩いていける距離に安心して本を借りられる場所があることが大切です。そこに信頼できる図書館員さんがいることも大切です。

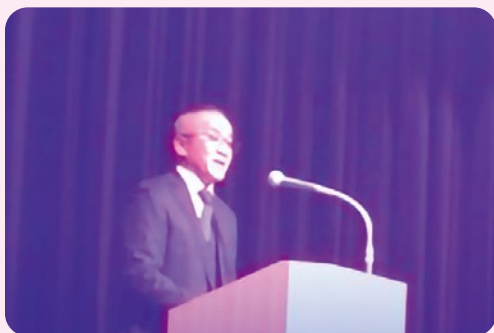


# 地域育成部会・子育て応援部会 合同研修会を開催しました!

新型コロナウイルスの感染拡大により、延期になっていた「みんなの学校」上映会・木村泰子先生（大阪市立 大空小学校 初代校長）をお呼びしての講演会を令和4年12月11日（日）に三郷市文化会館・大ホールで開催いたしました。

## 【参加者の感想】

- こんなに泣いたのは久しぶりでした。先生の言葉が心に響き感動でした。子どもが生きやすい社会になりますように。子どもの居場所になる学校になっていきますように。私もまだまだこれから頑張ろうと思いました。そんなことをたくさん教えてくれる上映会&講演会でした。
- 大人次第で子どもたちは変わる事を実感して、子どもたちへの接し方を考えるいい機会にもなりました。今から実践していきたいと思う事も多くありました。



今回の合同研修会、  
参加された方にどう届きましたか？  
私の耳には、とてもよかった、涙があふれた、  
学校の先生に見て欲しいなど熱い感想が届きました。  
木村先生もおっしゃっていましたが、  
三郷市に、みんなの学校の温かい気持ちが  
広がることを、切に願っています。

子どもたちの居場所のひとつが学校です。  
地域の大人のチカラが必要であることが、  
とても大切な時代になって来たことを再  
確認できた重要な研修会でした。



※参加者の感想については紙面の都合上、一部抜粋しています

彩の国教育の日協賛事業「みさと子どもフォーラム 2022」を令和4.11.26(土)～12.26(月)の間、市 HP において映像開催いたしました。

# みさと子どもフォーラム2022 三郷市「少年の主張」大会



## 《小学生の部》最優秀賞 「人間ってすばらしい」

瑞木小学校  
岡田 陽菜子さん



みなさん、今働いている仕事がAIに変わってしまったらどう思いますか？機械化が進むと人間が必要とされなくなってしまうかもしれません。だから私は人間のすばらしさを知ってほしいと思います。

機械化は人間の暮らしを便利に豊かにしてくれます。一方でコミュニケーション能力や人に寄り添う力を必要とする職業は、この先も人間が行い続けられると思います。

AIと人間との優劣を議論することは意味がないことか

もしれません。しかし、これからの世の中、生活していくのに困難を抱えている人は増えていくと考えられます。

私の将来の夢は作業療法士です。作業療法士の仕事は、一人一人と時間をかけて、気持ちに寄り添う形で接していく仕事です。まさにそれは人間しかできない分野で、だから「人間ってすばらしい」と私は感じています。

自分にはどんなことができるだろう。どんなことをしたいだろう。みなさんも人間にしかできない力を考え、もっと発揮していきませんか。目の前の人と向き合っ、感情を共有したり、ぬくもりを与えたり、手を差し伸べたり、できることを探していきませんか。それがきっと、後世に残る「人間のすばらしさ」だと私は考えます。

(※紙面の都合で内容を要約しています)

## 《中学生の部》最優秀賞 「世界に平和あれ!幸あれ!」

南中学校  
清水 祐希さん



「続いてのニュースです。ロシアがウクライナ侵略を開始してから今日で二か月が過ぎました。激しい戦闘は未だ止まりません。」

連日のこのニュースに私も胸が痛む。だが現地にいる人たちは私よりもさらにつらく苦しい思いをしているに違いない。

実際に被害を受けた人々はこれ以上の犠牲を払いたくないと思うのが妥当だろう。何があっても武力で対抗してはいけな。痛みを知る人間だからこそ分かち合えるはず

だ。

私は小学生の頃に「ひめゆりの塔」に行ったことがある。そこには二百人を超える女子学生の顔写真が展示されていた。彼女たちにも叶えたい夢があったのだろうと写真からでも伝わってきた。戦争は命だけではなく夢までも奪ってしまう。戦争の恐ろしさを改めて痛感した体験だった。

夢や仲間や自由を奪う権利は誰にもない。今後二度と、人の手によって希望を失望に変えることは犯してはならぬ。立場が違う故に争い陥れ憎み合う。だが、それぞれの立場を差し引いて考えると憎み合わなくてもいいはずだ。相手の立場になって考えてみよう。思考を巡らせれば、道が見える。立場が違えど、願っていることは皆同じだ。世界中の人々が自由で平和に。そんな世界であり続けることを願ってこのメッセージをあなたに届ける。

(※紙面の都合で内容を要約しています)

## 入賞作品

### 【小学生の部】

|                 |                |
|-----------------|----------------|
| 「人間ってすばらしい」     | 瑞木小学校 岡田 陽菜子さん |
| 「ジェンダー平等」       | 丹後小学校 小町 ももさん  |
| 「私の中のライオン」      | 新和小学校 川本 彩葉さん  |
| 「ぼく達のインクルーシブ社会」 | 幸房小学校 竹野 悠昭さん  |
| 「妹から学んだこと」      | 立花小学校 保坂 晴乃さん  |
| 「役割と存在価値」       | 前間小学校 遠藤 翼空さん  |

### 【中学生の部】

|                |                |
|----------------|----------------|
| 「世界に平和あれ!幸あれ!」 | 南中学校 清水 祐希さん   |
| 「『正しい死』とは何か」   | 北中学校 和田 健太さん   |
| 「見えない相手」       | 北中学校 工藤 梗吾さん   |
| 「SNSと生きる私たち」   | 北中学校 アクナエリさん   |
| 「起立性調節障害と私の夢」  | 栄中学校 佐々木 結衣さん  |
| 「人の先頭に立つこと」    | 早稲田中学校 宮田 瑞月さん |

# みさと子どもフォーラム2022 三郷市「家庭の日」ポスターコンクール入賞作品

## 小学生低学年の部

### ◆最優秀賞

「たくさんとれたよおたま」

彦郷小学校 富塚 百愛さん



### ◆優秀賞

「家族で見たよ ミビきのししまい」

鷹野小学校 小坂 和葉さん



### ◆優良賞

「家族でザリガニつり 大物だー!!」

彦成小学校 宮田 若奈さん



### ◆優良賞

「かぞくでおすし」

八木郷小学校 細谷 玲菜さん



## 小学生高学年の部

### ◆最優秀賞

「家族を大切に」

瑞木小学校 加賀谷 菊詠さん



### ◆優秀賞

「感謝の気持ちを空高く!」  
瑞木小学校 早見 江梨花さん



### ◆優良賞

「家族みんなで梨がりへ」

幸房小学校 吉田 妃香俐さん



### ◆優良賞

「私たち仲良し家族」

吹上小学校 小山内 珠理さん



## 中学生の部

### ◆最優秀賞

「マスクの下は家族の笑顔」  
南中学校 真々田 愛良さん



### ◆優秀賞

「大切な時間」  
前川中学校 益子 美海さん



### ◆優良賞

「思い出は形に…」

前川中学校 黒木 愛美さん



### ◆優良賞

「大切な家族の思い出」

前川中学校 鹿住 優羽菜さん



# 埼玉県「家庭の日」ポスターコンクール入賞作品



【テレ玉特別賞】

【入選】

「家族で花火」

彦成小学校 宮田 彩夏さん



【埼玉県美術教育連盟特別賞】

【入選】

「プールにいったひ」

早稲田小学校 田中 美光さん

## 中学生の部【優良賞】

「マスクの下は家族の笑顔」

南中学校 真々田 愛良さん

特別賞【埼玉県映画協会特別賞】【入選】

「家族でザリガニつり 大物だー!!」

彦成小学校 宮田 若奈さん

## 入選

「たのしいおまつり」

戸ヶ崎小学校 近藤 愛和さん

「みんなで笑顔 家族の輪」

彦成小学校 岩田 雫さん

「大切な時間」

前川中学校 益子 美海さん

## 「少年の主張」埼玉県大会

令和4年8月21日(日)13時～  
於:さいたま共済会館にて開催

### 小学生の部

【優秀賞(教育長賞)】

【「Next Action埼玉りそな銀行」特別賞】

「言葉は国境をこえる」

新和小学校 高田 真帆さん



日本語指導のボランティアを通して、自身が感じたことを発表しました。多くの外国人の方が日本語を知って、「楽しく生活してほしい。」という願いが込められています。

【終末 ～作文より～】

私は、言葉に国境があると思います。それでも今回、日本語ボランティアとして活動していく中で、人の思いがあれば、国境は越えられると思いました。それぞれの人が頑張りを続ければ、思いはつながって言葉の壁を越えることができるのです。

そうすれば、外国人に対する偏見や差別はなくなり、平和な世の中になるのです。

私も日本を一步出て、別の外国に行けば外国人になります。すべての人がどの国でも生きやすい、生活しやすい世の中になることを願い、私はこれからも、日本語指導のボランティアを続けていきます。

いつか、言葉に国境はない!と笑顔で言えるように・・・。

### 中学生の部

【優秀賞(教育長賞)】

【「Humming Bird未来基金」特別賞】

「会いたい人」

早稲田中学校 ムフタル フラウさん



「何故、私はウイグル人なのだろう。」  
この問いから発表は始まります。故郷にいる祖父母への思い・・・。

そして、ウイグルにおける様々な問題。自身の思いが詰まっています。

【終末 ～作文より～】

一今ではむしろ誇りである、ウイグル人ということが。

自分の境遇、周囲の環境によって価値観に違いが生まれるのは当然のことである。しかし、それによる非道徳的な行為は容認が出来ない。世界中、皆が仲良くなろう。綺麗ごとであるが、この世には必要だ。価値観の違いも許容し合おう。

今、一つだけ願いが叶うとするならば会いたい、祖母の命が尽きるまでに。

## 三郷市青少年育成市民会議の活動

青少年育成市民会議は、「青少年の健全な育成をめざす、団体と個人の連合組織」です。

青少年の健全育成は、市民全員の願いであり、また責務でもあります。地域の子どもは地域の大人で見守っていかなければなりません。そこで市民総ぐるみで「青少年の健全育成をめざす市民運動」を盛り上げる推進母体として、平成8年に、市内の青少年団体、青少年育成団体、青少年健全育成活動を行う個人の参加を得て設立しました。

私たち会員は、それぞれが所属している団体や、個人ではできない全市的な青少年の健全育成への取組を、ボランティアで行っています。

### 全体事業

- みさと子どもフォーラム
- 地域育成・子育て応援部会合同研修会

### 地域育成部会

- 8中学校区地域青少年育成会情報交換会

地域の大人が地域の子どもを見守ることは非常に重要なことです。8中学校区の各育成会の取り組みを中心に情報交換を行うとともに、部会事業の企画・実施に向けた話し合いを行っています。

- 「子ども110番の家」運営・維持

子どもが身の危険を感じた時すぐに飛び込める「子ども110番の家」の設置推進を継続して行っています。犯罪防止の効果もありますので、今後も皆さまのご協力をお願いします。

- 見守りボランティア

- 青少年の非行・被害防止、子供・若者育成支援啓発活動  
年2回、市民の皆さんに青少年健全育成について考えていただくため駅前や大型商店街店頭、イベント会場でチラシや啓発物を配布しています。



### 青少年活動部会

- 青少年育成者研修会  
青少年リーダーとして必要な知識、経験を体験活動を通して学びます。
- 研修者派遣事業  
青少年や青少年の育成者・指導者の資質向上を支援するために、各種研修会などへの参加について補助を行います。詳しくは8頁をご覧ください。
- 活動備品貸出事業 (8頁参照)
- 「ねこの手印」  
市民会議が行う事業をお手伝いしてくださる方を募集しています。

### スポーツ・レクリエーション部会

- 親子ふれあい事業

親子で同じ遊びをして、たくさん運動してたくさん話す機会を作るために、ファミリーウォークラリーなどを開催しています。

### 子育て応援部会

- 「親の学習」講座

教育の原点である家庭の教育力向上を目指して、埼玉県「親の学習」プログラムを活用した講座を開催しております。参加者が話し合いをするなどして、主体的に学ぶ参加型の学習です。赤ちゃんから高校生を持つ保護者のほか、中学生、高校生など近い将来親となる生徒を対象に「いつでも・どこでも・誰でも」をモットーに実施しています。

- ファシリテーター研修会・講演会

年間の「親の学習」講座の取組と成果、課題と展開を発表し、ならびに講演会を開催し、広く市民に啓発し、青少年の健全育成を推進しています。

- 子育て相談

### 広報啓発部会

- 広報「そよかぜ」の発行

毎年発行し、下記の公共施設にて配布しています。

市役所本庁舎、青少年ホーム、勤労者体育館、北公民館、早稲田図書館、北部図書館、市立図書館、文化会館、鷹野文化センター、高州地区文化センター、彦成地区文化センター、東和東地区文化センター、総合体育館、高州地区体育館、コミュニティセンター、瑞沼市民センター、世代交流館ふれあいパーク、早稲田児童センター、南児童センター、ピアラシティ交流センター、希望の郷交流センター、ふれあいの郷下新田、戸ヶ崎ふれあいひろば

# 市民会議は 地域で青少年を育てる活動を支援します。

お気軽にご利用ください。

※活動備品に関する問い合わせは三郷市教育委員会青少年課まで（953-1040）

## 活動備品を貸出します。

青少年の体験活動を促進するため、活動備品の貸出をしています。

### ○利用の範囲

利用することができるかは、三郷市青少年育成市民会議会員及び、三郷市内で営利を目的としない青少年活動を行う団体及び個人です。

### ○利用の期間

原則として1週間以内です。

### ○利用の申込

市民会議事務局の三郷市教育委員会青少年課（三郷市青少年ホーム）に利用申請書を提出して下さい。

### ○損害賠償

利用者は、故意又は重大な過失により市民会議活動備品を損傷し、又は亡失したときは、会長の指示に従いこれを原形に復するか又はその損害を賠償していただきます。

### ○活動備品の指導者派遣について

活動備品を利用してみたいが使用方法が分からない場合は、指導者を派遣し、利用する上でのお手伝いができる場合があります。青少年課にご相談下さい。

右のQRコードから備品目録にアクセスできます。

※表紙の餅つきセット（臼・杵・かまど・せいろ）の貸し出しも行っています。



○ヘキサタープ



○ランタン・ランタン台



○ダッチオープン他



備品目録  
QRコード



○5人用テント

## 見守りボランティア活動

三郷市青少年育成市民会議では「子どもを見守る地域の輪」をスローガンに、「見守りボランティア」の輪を広げ、児童・生徒の登下校時の見守り活動などを実施し、安心・安全なまちづくりに努めています。

この見守り活動は平成16年度から展開しており、現在までに12,000名を超える方にご参加いただきました。

## 見守り活動実施中



三郷市青少年育成市民会議

## 私たちは市民会議に参加しています。

- 小学校長会
- 中学校長会
- 市内高等学校長代表
- 埼玉県立三郷特別支援学校
- 生徒指導特別委員会
- 南中学校区地域青少年育成会
- 北中学校区地域青少年育成会
- 栄中学校区地域青少年育成会
- 彦成中学校区地域青少年育成会
- 彦彦中学校区地域青少年育成会
- 前川中学校区地域青少年育成会
- 早稲田中学校区地域青少年育成会
- 瑞穂中学校区地域青少年育成会
- 三郷市子ども会育成連絡協議会
- 三郷市青少年相談員協議会
- ミサトジュニアリーダースクラブ
- 市内高等学校 PTA 役員連絡協議会
- 三郷市 PTA 連合会
- 埼玉県立三郷特別支援学校 PTA
- 三郷市次代を担う若者の船の会
- 三郷市スポーツ少年団
- 三郷市スポーツ協会
- 三郷市レクリエーション協会
- 三郷市スポーツ推進委員連絡協議会

- 早稲田地区スポーツ・レクリエーション委員会
- 高州・東町スポーツ・レクリエーション委員会
- 彦成地区スポーツ推進委員会
- 新三郷地区スポーツ推進委員会
- ボーイスカウト三郷市連絡協議会
- 三郷市青少年育成推進委員協議会
- 個人正会員
- 個人賛助会員
- 団体賛助会員